

甲子中間祭新聞

きのえね

第2号



平成26年5月11日(日)開催!

実行委員長あいさつ

宮澤 重忠

此の度、塩野神社甲子中間祭実行委員長に選ばれました宮澤重忠です。甲子中間祭が、いよいよ翌年に行われる運びとなりました。先ずは、歴代氏子総代の方々によって、祭りが執り行われることが決定され、是により実行委員会が発足いたしました。住民総参加の楽しい祭りが実現できますよう役員一同にて鋭意計画を練っております。

東西自治会の皆様により、今日まで受け継がれてきた郷土愛と祖先の思いに感謝し、一生に何度とないこの大祭をめでたく成就させることはわたしの責務であります。また、これは両自治会区民の願いであり、今まで以上に固く手を握り合い協力する時でもあります。

今後、募金活動等に入るわけではありますが、各位におかれましては、何卒、格別のご支援を賜りますようお願いを代表し、此処にお願い申し上げます。次第であります。

宮繕担当部長あいさつ

滝澤 弘夫

宮繕とは、あまり一般的には馴染みのない言葉ですが、辞書などからは簡単に「建築物の营造と修繕」と有ります。私事ですが高校を卒業以来宮繕と名の付く職場で四十一年間働いて参りましたが、職場は鉄筋コンクリート造りで、鉄筋ばかりの無機質な物ばかりでした。今回、計らずも甲子中間祭の宮繕担当となり、改めて本殿、勅使殿を拝見し、先人の偉大な足跡を感じ、これを将来に向かって保存する事の重大さをひしひしと感じております。

十一月、十二月の御神木伐採、枝払いに片付けと作業をして参りましたが、今後、宮繕としては本殿、勅使殿等の修繕箇所特定と、業者への見積り、検討などを行い、目的に向かって部員共々進んで参りたいと考えております。尚、伐採に関してですが今回の修繕等で使用できない御神木が、お宮の土蔵の南側に保管して有ります。必要な方は声をおかけ下さい。最後に甲子中間祭の成功を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

伐採のようす

伐採したご神木



塩野神社甲子中間祭のデザインは東前山 小宮山 浩 様 親子で作成していただきました。

裏面は甲子中間祭実行委員名簿になっておりますご覧ください